吉川中学校開校準備だより

令和元年 6月21日(金) 3号

吉川中学校イメージ図

吉川市教育委員会 学校教育課

吉川中学校の校舎は「開校準備だより2号」に掲載したとおり、29室が普通教室の利用可能数となっております。1日の大半を過ごす普通教室は南向き(校庭側)に面しています。また、1つの教室の大きさは市内3つの中学校とおおむね同じとなっています。

吉川中学校の校舎の特色について紹介します!

1 多目的に使用可能なスペースの確保

校舎の作りは、中庭のない長方形の校舎で体育館が校舎と一体となっています。そして 南側に配置した普通教室と北側に配置した特別教室の間のスペースを有効利用すべく多目 的に使用可能なホール(以下、多目的ホール)を作りました。この大きさは約2つの教室 分であり、学年単位の活動や部活動、保護者会の開催などを使用用途として想定しており ます。市内中学校では同様の多目的ホールが東中学校にあり、有効に活用されておりま す。

2 プールは屋上

吉川小学校や美南小学校と同様プールは屋上に設置します。屋上に設置することで、グランドを広く使えるようになります。

3 特別教室の幅広い利活用

災害時に避難場所となったり、防災拠点となったりする学校において、今求められている避難が長期化したことを想定したつくりとなっております。特に、長期間の避難場所となった場合に、炊き出しなどがあるため、体育館、防災倉庫、調理室、給食ホールを近くに配置し、活動しやすい環境を整えました。

また、パソコン室と図書室の一体利用ができるよう、部屋の仕切りを動かすことにより一体化利用ができるようになります。昨年度から市内中学校のパソコン室にはタブレットPCが入っており、今後はパソコン教室以外の場所でのPC活用を想定しております。

4 校舎と体育館の一体利用

美南小学校と同様、校舎と体育館の一体利用ができるようになっています。渡り廊下がないため、複数の出入り口から行き来できるようになっています。

吉川市役所ホームページで、吉川中学校の基本設計図概要が公開されておりますので、ぜひご覧ください。

https://www.city.yoshikawa.saitama.jp/index.cfm/25, 24326, c, html/24326/20180303-042004.pdf